

(様式第2号 協働研究提案書)

平成 年 月 日

三重県知事 野呂 昭彦 様

(申請者) 住 所
団体名
代表者の職・氏名 (印)

平成19年度NPO(ボランティア団体・市民活動団体等)からの協働研究提案書

このことについて、下記のとおり提案します。

記

- 1 募集区分 課題の共有を目指した研究提案
- 2 協働事業提案のテーマ
- 3 協働事業提案の内容 別紙「協働研究提案企画書」のとおり
- 4 団体について

団体の名称					
代表者の職・氏名					
団体の住所		〒			
TEL			FAX		
E-mail					
設立年月	年 月	構成員	人	担当者氏名	
担当者連絡先(上記の団体連絡先と異なる場合、下記にご記入ください)					
TEL			FAX		
E-mail					

- (添付書類) 1. 団体の目的を記載したもの(設立趣旨書、定款、会則等)
2. 団体の年間活動計画書及び年間収支予算書
3. 団体の活動経歴
(定期刊行物、新聞切り抜きなどがあれば別途添付してください。)

協働研究提案企画書

(記載が複数ページにまたがっても差し支えありませんので、できるだけわかりやすく具体的に記載してください。)

協働研究の 名称	研究の目的や内容が的確に理解できる名称をつけてください。
研究の内容	どのような地域の問題を、なぜ県との共通の課題としていきたいと考えているのかを記載してください。また、研究するうえでの貴団体と行政（県）との役割分担について具体的に記載してください。
研究の目的及び 効果	貴団体がこの研究を提案する目的や貴団体のミッションとの関連、行政（県）との研究によってどのような効果が期待できるか、この研究により、取り組もうとしている地域の問題への影響や効果について記載してください。
研究計画	「誰が」「誰と」「誰（何）を対象に」「いつ」「どのように」研究するのか、研究計画を記載してください。行政とどのように役割を分担するか、どのような関係団体や専門家に協力を求めることが可能か等を記載してください。
研究のうえで障 害となること	現時点で、研究を行う際に想定できる課題や障害、及びそれらを解決するために必要なものがありましたら記載してください。
当該協働研究の 参考となる事例 その他	この研究提案に関して、参考となるような諸外国や他の自治体等の先進的な取組事例、類似事例がありましたら記載してください。